



松南の風

白山市立松南小学校 学校だより 令和7年1月28日

後期学校評価

報告号

後期学校評価へのご協力、ありがとうございました。児童アンケート、教職員自己評価も行いました。
本校の後期学校評価の結果をもとにした学校運営の成果と課題、今後の方策の概要を、お知らせいたします。

【平均値】最大値4 あてはまる:4 どちらかと言えばあてはまる:3 どちらかと言えばあてはまらない:2 あてはまらない:1

評価項目			総合評価			児童	前 前期	保護者	前 前期	教職員	前 前期	分析と改善策	
今期	前 前期	評価	今期	前 前期	評価							分析と改善策	
確かな学力の育成	1	家庭学習 (※観)	【児】1~4年：自分から家庭学習をしていますか。 5~6年：自分で計画を立てて家庭学習をしていますか。 【保】お子さんは家庭学習に取り組む態度が身についている。 【教】児童が自ら家庭学習に取り組む習慣化を図っている。	3.3	3.3	B	3.2	3.3	3.0	3.1	3.7	3.6	教職員が家庭学習の定着化を図るために、指導と対策を行っているが、教職員と児童との評価の差があることから、児童の取組にはつながっていないということになる。そのため、家庭学習時間を設ける等、次の学年に向けて家庭学習に意欲的に取り組み、家庭学習の時間を伸ばしていく指導と対策を行っていく。
	2	自分の思いや考え方を表現する力 (語り・書く力) (前年復活する力)	【児】自分の考えを持ち、書いたり伝えたりしていますか。 【保】お子さんは自分の考えを持ち、書いたり伝えたりしている。 【教】自分の考えを持ち、書いたり伝えたりできるよう指導している。	3.4	3.4	B	3.2	3.3	3.2	3.2	3.9	3.6	学力向上の取組として、導入や板書の工夫などの共通実践を行ったため、教職員のポイントがO。3前期を上回った。続けていくことが児童の力となっていくので、今後も取組を焦点化し、指導を続けていく。
	3	わかる授業	【児】授業はわかりやすいですか。 【保】お子さんは授業はわかりやすいと思っている。 【教】単元の導入では、子供たちが考えたくなるように、既習や生活のつながりを意識する工夫をした。 複数の資料や意見から、目的に合わせて考察し、自らの考えを書く場面を設定した。	3.4	3.3	B	3.6	3.4	3.2	3.2	3.4	3.3	児童のポイントが前期をO.2上回った。2学期は、特に導入などで、意欲の継続を図ったり、考えたくなる教材の工夫をしたりしてきた。引き続き、見通しを持たせる工夫等を行い、意欲的に取り組める授業をしていく。
	4	読書習慣	【児】本を毎週借りていますか。 【保】お子さんは、家読の本を読書をしている。 【教】児童が、読書や調べ学習に主体的に取り組めるよう指導している。	3.2	3.3	B	3.1	3.2	3.1	3.1	3.6	3.5	児童が毎週本を借りるようにするためにには、教職員の声かけが必要だが、隙間読書など、本に触れる時間の確保も必要である。児童が本をめくる機会が増えるように、児童委員会のイベント等も活用して楽しぐ本に触れる機会を設けていく。
豊かな心の育成	5	あいさつ	【児】自分から、あいさつができますか。 【保】お子さんは、家庭や地域であいさつができる。 【教】気持ちのよいあいさつかできるよう指導している。	3.5	3.4	A	3.3	3.4	3.2	3.1	3.8	3.7	児童委員会を通して「自分からあいさつをしよう」強化期間を設けたが、日常的な意識の向上まではいかなかった。日々の学級でのあいさつを大切にし、職員全体制での声掛けや見取りを行い、継続的な指導を行う。
	6	楽しさ	【児】学校は楽しいですか。 【保】お子さんは、学校は楽しいと感じている。 【教】子どもたちは、学校で楽しく過ごしている。	3.6	3.6	A	3.6	3.6	3.6	3.5	3.7	3.7	三者共に高い評価だった。2学期に行われた運動会やたてわり企画といった行事から、児童が学校の中で楽しさを感じる場面が増えたことが要因と考えられる。引き続き、児童が主体の、楽しいと思える活動を摸索していく。
	7	安心	【児】いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせていますか。 【保】お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。 【教】子どもたちはいじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせるよう指導している。	3.7	3.5	A	3.6	3.4	3.6	3.5	3.8	3.7	三者共に前期より向上が見られた。毎月の友だちアンケートを通して、個別の対応、学級における全体指導を行ってきた。安心できる学校・学級づくりは必須と考えるため、児童の声に耳を傾け、丁寧な見取りを行って、更なる改善・向上に努めていく。
	8	自己有用感	【児】みんなの役に立つことができますか。 【保】お子さんは、家庭でほめられている。 【教】児童が、自分のよさを発揮できるようにしている。	3.3	3.2	B	3.0	3.0	3.3	3.3	3.5	3.5	特別活動・保健体育部と連携し、ありがとうカードのやり取りを積極的に取り入れてきた。低学年は学級の中で、中学年は学年の中で、高学年は学校全体の中でも、それぞれの役割を意識させ、達成感を味わわせて、自分のよさを発揮させていく。それを伝え合うことで、自己有用感、自己存在感を感じられるように取組を進めていく。
健やかな体の育成	9	持久力投げる力	【児】授業中や休み時間に体を動かしていますか。 【保】家で体を動かしている。 【教】体を動かすよう指導している。	3.4	3.4	B	3.5	3.4	3.1	3.2	3.5	3.5	体育指導や保健指導で、体を動かす楽しさや大切さを児童に感じさせることができるように、指導方法についての研修等を行った。今後も継続し、体を動かす楽しさを感じられる指導を工夫していく。
	10	食への感謝	【児】感謝の気持ちをもって食べていますか。 【保】お子さんは、感謝の気持ちをもって食べている。 【教】感謝の気持ちをもって食べるよう指導している。	3.6	3.6	A	3.7	3.7	3.3	3.1	3.8	3.9	保護者の結果が上がっている。今後も、地域の生産者の方々から食の大切さを学んだり、栄養教諭による巡回指導を行ったりし充実させていく。

※「総合評価」は三者の平均値で判定。

全校 肯定的評価の 回答割合	3.5(87.5%)	以上	A B C D
	3.0(75.0%)	以上	
	2.5(62.5%)	以上	
	2.5(62.5%)	未満	

【保護者の皆様からのご質問・ご要望・ご感想について】

学校評価アンケートにご協力とたくさんのコメントを本当にありがとうございました。今後の学校運営のために活かしていきたいと思います。

	保護者記述	回答
学習について	九九の音読で〇秒以内に読ませて速さを求める理由は何ですか? 早く喋ろうとする意識が強いため、口が回らなかつたり間違えた答えを言っていて正確な答えを言えていません。	家庭学習へのご協力ありがとうございます。九九は、まずは正しく言えることが大切です。すらすら言えるようになったら、スピードアップをし、最終的にはしっかりと覚えて、反射的に答えることができるようになることが大切です。何度も唱えて、正しくすらすら言えることを目指してください。 かけ算は、この後の学習の基礎となる大変重要な内容となっており、低学年の学習でも一番の山場となります。現在2年生は毎日九九練習を行い、大変頑張っております。ご家庭でおうちの方に聞いてもらったり励ましてもらったりすることが大きな力となっております。今後とも宜しくお願いいたします。
	図書室で借りる本についてですが学年の縛りのようなものがある事に疑問を感じています。推薦図書は別です。 (下の学年の本を借りるとなるべく〇年生の本を選んでねと言われる)全学年がどの本を選んで借りてもよい自由な空間が学校に一つはあっていいと思うのです。 六年生が絵本を借りたっていいと思います。小さい頃を思い出し懐かしくて借りたのかもしれないし、弟や妹に読んであげたいのかもしれない…ご検討いただけすると幸いです。	ご意見ありがとうございます。学年の読書のめあてはありますが、必ず該当学年の本を選ぶという設定はしておりません。絵本も読み物もどの分類の本でも、素晴らしい本がたくさんありますので、高学年が絵本を選んでももちろん構いません。ただ、学年に適した本も読めるようになってほしいので、お勧めする声掛けをすることもあります。ご理解の程よろしくお願ひいたします。
	勉強を楽しいと思って欲しいなと思います。	子どもたちが学ぶ楽しさ、分かった、できた達成感を感じられるよう、今後も授業改善に努めて参ります。
	宿題を面倒と思いつつも頑張って取り組んでいます。	
	いつも子供がやる気になる声かけをしていただきありがとうございます。 先生が自分のことをちゃんと見てくれているということがノートのコメント等で伝わるらしく、家でも勉強を楽しんでやっています。 来年は6年生ということで、不安もあるようですが、これからも楽しく通って欲しいです。	
	担任の先生の教え方がとても良いと感じます。学校へ行くのが楽しいと感じており、学習への意欲もとても上がっていると感じます。	ご意見ありがとうございます。日頃から学校全体で子どもたちの様子に目を向け、一人ひとりの個性を尊重し、自己有用感を高めていけるよう、心がけています。今後も子どもたちが安心して過ごしたり、活動したりできる学級・学校づくりに尽力して参ります。
	個別の指導を受けていて、授業で皆が漢字のテストを受けている中、受けられなかったことがあります。もちろん本人も気をつける点があると思いますが、担任の先生に伝えたいことを伝えれてないことがあります。	
生徒指導について	勉強でわからないことなどがあっても聞きづらいように思います。私が大丈夫！と言っても、不安になっている時があります。	ご心配をおかけしております。児童間の問題があった際には、必ず双方への聞き取りを行い、解決に向けて指導しております。担任のみならず、多くの教職員の目で児童の日々の様子を把握して参ります。 今後もご家庭と連絡を密に取りながら、子どもたちが安心して学校生活を送れるように努めて参ります。ご家庭でお気づきなこと、ご心配なことがありましたら、すぐに学校にご連絡いただきますようよろしくお願ひいたします。
	暴力を振るう子供が多い。先生は様子をみるとおっしゃるが、先生のいないときに暴力をする。相手の親に伝えたとは聞いておらず改善されるか毎日不安です。	
	クラス全体や先生との関係はとても楽しく過ごしているようですが、子ども同士の個人の人間関係では多少の仲間はずれや些細な口論などがあるようです。間に先生が入り話し合いを設けて頂いてはいますが、子ども同士のお互いの性格的なものなのかスッキリとはしていないようです。 相手のあることなので、本人もどう自分の気持ちを対処したらいいのか戸惑っており、「イヤなことを受け流せたら学校自体は楽しいのに…」と言うことも。 また相談することもあるかと思います。お手数おかけしますが、よろしくお願ひします。	
学校生活について	制服下の防寒用服装のルールについて、ベストなどの着用は、スカートの下というルールを、下でも上でも選択できるようにしてほしい。掃除の時の着替えに時間がかかる、服装が乱れ規律が乱れると説明がありました。制服下の防寒着については、色の指定も提示がありましたし、制服の下から指定の色の防寒着が少し出ることが、規律の乱れになると感じません。長く着用できるよう、大きめのサイズで準備するご家庭も多いと思います。寒い期間だけの着用ですので、『防寒』を優先にこども達が着用しやすいルールにしてほしいと思います。	ご意見ありがとうございます。児童の実態を鑑み、「制服からはみ出さないように着用する」と変更いたしました。スカートの上下どちらに着用しても構いません。今後も気持ちの良い学校生活が送れますよう、身だしなみや持ち物を整え、学習に集中できるよう、ご家庭でも声掛けをお願いします。
	女子のベスト着用方法に決まりをつける必要は感じません。掃除の時に脱ぎやすいようにと説明うけましたが、防寒対策を第一に考えて自由に欲しいです。スカートの中に入れるときモコモコして着たくないと言うので、担任の先生に相談し、上から着ても良いと言つてもらいましたが、友達や他の学年から注意されることを気にして着用できません。とても困っています。	

内方新保町は冬季だけ朝バス通学ですが、安吉で下車して歩くと学校に着く時間がいつも朝学習の時間ギリギリになってしまうので、朝のバス時間をもう少し早くして欲しいと言っています。	7時過ぎに家を出発する児童もあり、今の時間より早めるのは難しいと考えております。現在、冬季のバス時刻で運行しておりますが、すべての通学班が8:05頃には学校へ到着しております。天候や交通状況によっては、安吉降車が8:00を過ぎたり、始業に間に合わないと判断した場合は、安吉降車をせず、学校まで乗せてくる場合もあります。どうぞ理解の程よろしくお願ひいたします。
悪天候時、徒步通学中にバス通学児童が学校直行で行くのを見てしまうと自分達も車がよかったですと不満がです。朝の時点でバス直行がわかれれば車送迎にするか町内で話し合えるのですがテル配信とかは難しいですか？ 学校ブログ、学年・学級通信で子供達の様子がわかりとても嬉しいです。学年・学級通信の紙ベースはなかなか提出してもらえないでテル配信はありがたいです。先生方も忙しい中、時間を割いてまとめてくださりありがとうございます。	気象庁が発表する警報等を注視し、大雨・大雪・暴風等の悪天候により歩行困難な場合、学校まで乗車することがあります。事前にtetoru等で各ご家庭に周知できる場合もありますが、前述のように急遽運行について判断する場合もあります。ご理解の程よろしくお願ひいたします。
冬場だけでもバスで通学できませんか。積雪時に徒步通学は車もあり心配です。木津はバスでみずほは徒步って不平等です。	通学バスは、市の規定で、学校まで2km以上の地域となっております。本校は、バス通学の児童も徒步の区間がありますので、すべての児童が徒步で登校しております。どうぞ理解の程よろしくお願ひいたします。
学童お迎えの時間、学校前を飛ばす車が多いので、子供が下校する時間は大丈夫か不安。保護者や地域に対してスピードを出さないよう周知をお願いしたいです。	交番へパトロールの依頼をして参ります。
過去にPTAや広報委員・育成役員の経験者は以後の役員選出の免除対象としてもいいのではないかと思います。委員の選出を免れ続けられる方と複数回選出される方がいるのは不公平ではないでしょうか？	PTA役員の選出につきましては、過去にPTA役員(会長、副会長、広報・地区・学級委員会の委員長)経験者、在学児童の住む世帯が2世帯以下の町会に属する保護者については、選出免除対象としております。 一方、各町会で選出していただいている地区委員、PTAから希望者を募っている広報委員については、委員経験があってもPTA役員の免除対象とはなっておりません。本校は児童数が減少しており、委員経験のある保護者の方を役員免除とした場合、活動の存続が極めて困難となることが予想されることから、何卒ご理解をいただければと思います。 PTA活動につきましては、年末をもって学級委員を廃止するなど、役員、各委員の負担軽減を図っており、児童の健全育成のため持続可能な活動への転換を行っているところです。引き続きご理解をいただきますとともに、今後も忌憚のないご意見をいただければと思います。 なお、育成役員の選出につきましては、育成の会でお話しいただければと思います。
PTAや地区委員、育成委員などの集まりの日時が平日夜だと参加できません。世帯の少ない町なので毎年何かしらの役職が割り振られるのですがあの町の○○はいつも不参加だと皆さんに良く思われていないのだろうなと正直肩身が狭いです。	PTA活動の集まりについては、学校の先生、林中・山島両地区の役員の方にも参加していただくことが多く、方々の行事と重ならないようにするために平日夜に開催することが多い状況です。 しかしながら、今般いただいたご意見と同様の声も多く聞かれることから、開催時間等については、今後検討してみたいと思います。 なお、育成役員の集まりにつきましては、育成の会でお話しいただければと思います。
PTA参加は任意と会長さんからお話がありましたが、不参加にする場合、何か提出しなければならない書類などはありますでしょうか？	新1年生の保護者説明会にて、PTAの任意加入について説明させていただきました。在校生保護者の皆様には、令和7年度のPTA総会にて説明する予定としております。 ご質問にある、非加入を希望する場合における書類等につきましては、今年度中に整備することとしています。それまでの間に退会を希望される場合は、任意の様式で提出願います。 なお、PTAにつきましては、保護者の皆様にさまざまなご負担をかけているところではありますが、児童の健全育成、安全な通学の実施に向け、活動を行っております。活動趣旨にご理解をいただき、引き続きご協力いただけますようお願いいたします。
通学路安全指導で旗振りをしています。 当番の日にある場所に『安心さん』2名いらっしゃる日がありました。 保護者の当番が必要なのかと疑問に思う事があります。それでいて、いたりいなかつたり… 他の校下の小学校の安心さんは同じ場所に同じ方が常にいらっしゃいます。 日常的にいらっしゃる場所がわかっていないれば、当番の人数過多になりませんしもう少し保護者の負担も軽減されるのではないかでしょうか。	現在、林中地区5名、山島地区13名のあんしんさんに児童の登下校の見守りを行っていただいております。あんしんさんの募集、委嘱はPTAが行っており、PTAではあんしんさんに対し、できる範囲での見守りを依頼しているところであります、「常時」の見守りまではお願いしていないのが現状です。 本校では、学校保健安全法に基づき、児童に対し登下校の注意を常に促しておりますが、より安全に登下校を行っていただくためにPTAや保護者の皆様と連携し、通学時の見守りをお願いしております。 今般いただきました負担軽減に関するご提案につきましては、心情を汲めるようPTA、あんしんさん及び地域の各種団体と協議をしたいと思いますが、児童の安心安全に引き続き寄与いただきますようお願い申し上げます。
その他 体育館の雨漏りはいつ頃直るかなど知りたいです	施設開放ご利用の皆様にはご迷惑をおかけしております。アリーナの雨漏りに関しては学校で修理というわけには参りません。構造上の問題であり、すぐに直すことは難しいとのことですですが、市役所の方でも対応を検討していただけるようお願いをしてあります。

	いつもありがとうございます。
	楽しそうに授業でしたことを話してくれます。
	担任の先生には、お忙しいのにいつもご丁寧に対応していただいて、感謝しています。
	これからもよろしくお願ひします。
	担任の先生のおかげで友達ができ学校生活を送っていることに感謝しています。本当にありがとうございます！
	これからもよろしくお願ひします。
その他	学校のブログが日々更新されていて、子どもから聞く話しと一緒に見ることができ、日々の学校生活の様子がよくわかります。の中には普段わからないような、校務員さんなどの仕事の様子も伝わり、子どもたちの環境を整えてくださり、ありがとうございます。 いつも読ませていただいている。ありがとうございます。
	学校ボランティアの方にお手伝い頂いたと子供が言ってました。本当にありがとうございます。
	新型コロナウイルスでの、長期学校休校、制限のある学校活動で、良くも悪くも新しい経験が多い6年間だったと思います。 そんな中でもまず子供達の事を考え行動してくださった先生方に、心から御礼申し上げます。あと少しで卒業ですが、変わらず楽しい学校生活をEnjoyして、皆笑顔で卒業式を迎える事を願っております。6年間ありがとうございました。
	いつもありがとうございます。担任の先生が面白いお陰で楽しく通えています。
	毎日楽しそうで、安心してみております。 ありがとうございます！

温かいお言葉ありがとうございます。引き続き信頼される学校となるよう、子どもたちのために尽力して参ります。

【学校運営協議会委員の皆様より】後期

- ・生徒指導に関して、手が出てしまうような暴力だけではなく、言葉による暴力など、目に見えにくものが見逃されないように、子供たちをよく見ていてほしい。学校でも、家庭でも、子供としっかりと向き合い、言動の裏側にある気持ちを探っていってほしい。
- ・教職員のメンタルヘルスについて、学校では県の取組であるストレスチェック、業務の平準化、会議の削減等を行っている。先生方が元気に過ごせるようにしていってほしい。
- ・家庭教育について、早寝・早起き・朝ごはん等の生活習慣を整えること、あいさつをしっかりすることなどを期待している。家庭教育学級のような、保護者向けの学習の場があつてもよいのではないか。家庭と学校と地域が子供たちと共に育んでいけるようにしていきましょう。

『学校運営協議会』とは…

未来の創り手となる子どもたちの成長を、学校と地域とが一体となって支えていくことが求められています。白山市では、令和5年度よりすべての小学校に学校運営協議会を設置しています。学校運営協議会は、校長、教職員のほか、PTA会長等の保護者代表、コミュニティセンター長等の地域代表、有識者により構成されており、学校の運営等に対して、意見をいただき、反映させています。